

平成24年度事業報告

1. 総会及び理事会等会議の開催

種 別	期 日	会 場	出席者数	協 議 事 項 等
監 事 会	24. 4. 24	ハム・ソーセージ 会 館	監事 4名	平成23年度収支決算等に関する事項
理 事 会	24. 4. 24	ハム・ソーセージ 会 館	理事 17名 監事 3名	平成23年度決算について 平成24年度予算について 総会提出議案について 役員給与規程改正について
理 事 会	24. 5. 29	宮城県仙台市 「ホテルトホポリタ ン仙台」	理事 15名 監事 5名	委員会委員の委嘱について 食品衛生法登録検査機関における業務 責任者の選任について 育児・介護休業に関する規程類の改定 について 総会の運営について
第9回定時 社員総会	同 上	同 上	75名 (委任状による 出席46名を含 む)	①平成23年度事業報告承認の件 ②平成23年度決算報告書承認の件 ③平成24年度事業計画決定の件 ④平成24年度収支予算決定の件 ⑤入社基準決定の件 ⑥平成24年度会費及び徴収方法決定の件 ⑦平成24年度加入金決定の件 ⑧平成24年度借入金最高限度決定の件 ⑨常勤理事報酬最高限度決定の件 ⑩任期満了に伴う役員改選の件 ⑪常勤理事に対する退職手当の件
役付役員互選 役 員 会	同 上	同 上	理事 17名 監事 5名	役付役員の選出について
理 事 会	24. 8. 21	ハム・ソーセージ 会 館	理事 18名 監事 5名	社員の入社について 経理状況報告について
理 事 会	24. 10. 23	ハム・ソーセージ 会 館	理事 16名 監事 4名	経理状況報告について

種 別	期 日	会 場	出席者数	協 議 事 項 等
理 事 会	25. 1. 25	東京都千代田区 「銀行倶楽部」	理事 16名 監事 4名	旅費規程及び委員会運営規程の改正について 経理状況報告について
理 事 会	25. 3. 27	東京都千代田区 「東京會館」	理事 18名 監事 5名	平成25年度予算の基本方針及び大綱(案)について 平成25年度暫定収支予算書(案)について 経理状況報告について
J A S 認 定 業 務 評 価 委 員 会	25. 3. 13	東京都渋谷区 「筑紫樓」	委員 4名	プロセスの公平性確保及び公平性のリスク分析の結果に対する評価
登 録 検 査 機 関 検 査 業 務 評 価 委 員 会	同 上	同 上	委員 4名	厚生労働省登録検査機関に係る業務の信頼性確保について

2. 庶務に関する事項

(1) 平成24年5月29日、仙台市「ホテルホリタン仙台」において開催の第9回定時社員総会で、任期満了に伴う役員改選の結果、

飯沼英郎、岩崎充利、沖谷明紘、金井俊男、清田種嗣、小森嘉之、竹田 清、南波利昭(新任)、西坂嘉代子、長谷部 勇、服部昭仁、菱沼 毅、福原康彦、松井鉄也、松井陽樹(新任)、村井功誠、森田邦雄、安武文雄(新任)の18名が理事に、

梅木 勉(新任)、小田木 毅、帯谷伸一、長濱徳勝(新任)、山本達雄(新任)の5名が監事に選任された。

次に理事会、監事会がそれぞれ開催され、役付役員の互選が行われた結果、理事長服部昭仁、専務理事西坂嘉代子、代表監事帯谷伸一が選任された。

(2) 平成24年11月3日、当研究所理事である村井功誠氏(㈱鎌倉ハム村井商会代表取締役)は、多年食肉加工業の振興発展及び団体育成に寄与された功績により黄綬褒章受章の栄に浴された。また、平成25年3月27日、東京會館(東京都千代田区)に多数のご来賓をお迎えして「村井功誠氏の黄綬褒章受章を祝う会」が開催された。

(3) 平成24年7月6日、役員の変更登記を完了した。

(4) 平成24年5月16日、厚生労働省登録検査機関として厚生労働省関東信越厚生局の定期監査、平成25年2月25及び26日、J A S 登録認定機関として(独)農林水産消費安全技術センターの定期監査を受けた。

3. 社員に関する事項（平成25年3月31日現在）

期 別	社 員 種 類					
	正社員	正社員甲	正社員乙	正社員丙	賛助社員	総計
前期末現在	80	2	0	0	3	85
今期入社	1	0	0	0	0	1
今期退社	3	0	0	0	0	3
今期末現在	78	2	0	0	3	83

(注) 正社員：(一社)日本食肉加工協会及びその会員
 正社員甲：食肉製品製造を事業とする者
 正社員乙：食肉製品製造を事業の一部として経営する者
 正社員丙：食肉加工を事業とする者
 賛助社員：食肉加工あるいは食肉製品製造の業に関連する事業を行なう者

4. 事業の概要

(1) JASに関する業務

ア) 平成24年度におけるJAS格付状況

区 分	格付数量	対前年度比
ベーコン、ハム、プレスハム、ソーセージ類	112,422トン	0.1%増
熟成ハム、熟成ソーセージ、熟成ベーコン類	28,306トン	7.6%増
ハンバーガーパティ	18,601トン	21%減
チルドハンバーグステーキ	1,664トン	43%減
チルドミートボール	0トン	—

イ) JAS認定工場数（平成25年3月31日現在）

農林物資 期 別	ベーコン類等	熟成ハム類等	ハンバーガー パティ	チルドハンバーグ ステーキ	チルドミート ボール	合計
平成23年度末	98	61	2	4	0	165
認定	7	4	0	0	0	11
取消	7	5	0	0	0	12
平成24年度末	98	60	2	4	0	164

ウ) JAS認定工場は平成24年度定期確認調査において、すべて適正であった。また、臨時確認調査を1件実施しJAS認定工場としての適正性を確認した。

エ) JAS証票表示包装等登録印刷工場はベーコン類等118工場、熟成ハム類等69工場、ハンバーガーパティ、チルドハンバーグステーキ及びチルドミートボール26工場、生産情報公表JAS 1工場となった。

オ) 品質管理担当者等講習会の開催

区 分	期 日	会 場	受講者数
品質管理担当者講習会	24. 7. 11	南青山会館(東京都港区)	43名
	24. 7. 13	新大阪丸ビル(大阪市)	28名
品質管理責任者等専門講習会	25. 2. 21~22	日本青年館(東京都新宿区)	61名
格付検査担当者技能研修会	25. 2. 23	ハム・ソーセージ会館	19名

なお、(一社)日本農林規格協会主催のJAS認定工場品質管理担当者一般講習会は3回開催された。

(2) 一般依頼試験等に関する業務

ア) 平成24年度に実施した一般依頼試験、輸入食品検査の件数は下記の通りである。

区 分	一般依頼試験			輸入食品検査	合 計
	理化学検査	細菌学検査	その他検査		
件 数	7,967件	9,158件	1,156件	13,932件	32,213件

イ) 理化学的検査ではエトキシキン、プロメトリン、アマンタジンなどの、細菌学的検査では腸管出血性大腸菌026、0111及び0157の検査精度の確認を行い、検査受託体制を整備した。

その他、既存検査項目の精確かつ効率的な検査方法の開発に努めるとともに、内部精度管理、内部点検を実施し信頼性確保に努めた。また、外部精度管理調査については、国内外の機関が行う調査に引続き参加し、検査精度の向上に努めた。

(3) 食品衛生法に基づく生食用牛肉の加工条件と同等の効力を有する条件の試験

前年度に引続き、全国食肉事業協同組合連合会の委託を受けて、生食用牛肉の加工条件(加熱処理)と同等の効力を有する実用的な条件試験等を実施した。

(4) リステリア制御検討委員会について

リステリア制御検討委員会を3回開催し、参加試験機関である企業4社及び当研究所で実施した非加熱食肉製品中のリステリア増殖抑制効果に関する試験結果を取りまとめた。得られた成果は、参加試験機関の共著論文として学会誌へ投稿することとしている。

(5) 平成24年度における研究論文及び学会発表

ア) 研究論文

雑誌名等	表題
Biosci Biotech Biochem, Vol76, No. 9, P. 1611-1615, 2012 (日本農芸化学会英文誌)	Enhancing Effect of IMP on Myosin and Actin Extraction from Porcine Meat (豚肉からのミオシン及びアクチンの抽出に対するIMPの増強作用)
J. Biochem, first published online October 10, 2012 (日本生化学会英文誌)	Accurate Determination of Tissue Steroid Hormones, Precursors and Conjugates in Adult Male Rat (成雄ラット臓器組織内ステロイドホルモン、前駆体化合物及び抱合体の精密分析)

The Veterinary Journal, in print, 2012 (獣医学会英文誌)	Polymeric immunoglobulin receptor expression and local immunoglobulin A production in bovine sublingual, submandibular and parotid salivary glands (ウシ唾液腺組織におけるpolymeric immunoglobulin receptorの発現並びにIgA局所産生)
---	---

イ) 学会発表

学会名	時期等	表題
2012年度P450とUGT/SULT勉強会	6月3日 兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> ・質量分析による体内ステロイドの定量とその応用 ・ホルモンのグルクロン酸抱合体は臓器間輸送体ではないか ・合成エストロゲンDiethylstilbestrol投与成雄ラットにおける副腎皮質ホルモンの合成抑制
第154回日本獣医学会	9月15日 岩手県	<ul style="list-style-type: none"> ・成雄ラットにおけるステロイドホルモンとその抱合体の定量 ・成雄ラットにおけるコルチコステロンの合成
第85回日本生化学会	12月16日 福岡県	<ul style="list-style-type: none"> ・ラット精巣内ステロイドホルモン測定およびグルクロン酸抱合とコルチコステロン生合成の検出 ・成雄ラット下垂体におけるコルチコステロンの合成 ・合成エストロゲンDiethylstilbestrol (DES) 投与成雄ラットにおける副腎皮質ホルモンの合成抑制
第15回環境ホルモン学会	12月19日 東京都	<ul style="list-style-type: none"> ・内分泌攪乱化学物質DESを投与した成雄ラット精巣Cytochrome P450_{scc}発現抑制によるテストステロン合成阻害 ・DES投与ラットにおけるHDLコレステロールの減少を介した副腎皮質ホルモンの合成抑制

- (6) (一社) 日本食肉加工協会主催の「初級食肉加工技術講習会」、「総合衛生管理製造過程に係る講習会」及び「第29回食品衛生管理者登録講習会」に技術協力した。
- (7) その他
- ア) 平成24年4月4日～6日の3日間、東京ビッグサイト東4ホールで開催された「2012 食肉産業展」に(一社)日本食肉加工協会、日本ハム・ソーセージ工業協同組合と共同で出展し、JAS規格制度及びJASマークの紹介、当研究所の検査業務の紹介を行った。
- イ) 平成25年3月6日から3月8日まで東京都中央卸売市場食肉市場を主会場に開催された「第5回全日本大学対抗ミートジャッジング競技会」に協賛、協力した。
- ウ) 平成25年3月29日、広島市安佐南区「安田女子大学キャンパス」において開催された第54回日本食肉研究会総会及び大会に協賛、協力した。
- エ) (一社)日本農林規格協会、(一社)食品衛生登録検査機関協会を始めとして、関係団体との連絡、協調に努めた。